

◆公的機関や相談センターに「相談をする」ことは難しい

困りごとを抱えている子どもや親たちにとって、「相談する」というのはとても難易度が高く勇気がいることである。

- ①自分の困りごとを自覚している。
- ②相談しようとする行動力がある。
- ③相談する先を知っている。探す力がある。
- ④「助けて」と言える。
- ⑤自分の困りごとを言語化し、話す内容を整理できる。
- ⑥相談した相手と関係をつくるコミュニケーション能力がある。

相談にはいくつかのステップがあり、どこかで躓いてしまわないよう、支援者から出向き困りごとや潜在ニーズを引き出すことが必要になってくる。

◆取り組みの実績

令和4年10月～令和5年8月

食料品配達実績：74世帯 延べ226人 緊急郵送対応：2世帯

・アウトリーチ実績

食料品の配達時に「相談したい」と希望があり、児童家庭支援センターの相談員につないだケースが3件あった。

- いずれも、
- ・相談してもいいのかわからなかった。
 - ・話を聞いてもらいたかったが、連絡できなかった。
 - ・困っていたが、どこに相談していいかわからなかった。と話されていた。

◆アンケート

- お届けした食品はいかがでしたでしょうか？
この食品は、助かる。この食品は、不要だった。などご記入ください。

- ・お米すごい助かっております。
- ・お米や乾麺、レトルト食品助かります。
- ・レトルトスープやお味噌汁、乾物・調味料などはとても便利で助かりました。
- ・お菓子や飲料など購入を控えているものは子どもが喜んでいました。レトルトご飯やカレーは好みがあったり、1人分量の調節ができない、ゴミが増えてしまうなどで消費しづらかったです。
- ・お米や、カップ麺やレトルト食品が助かります。
- ・お米や調味料、乾麺等が有難いです。非常用のドライフード、温めずそのまま食べる物は、非常用としては、嬉しいですが、賞味期限が近く通常で頂くのは厳しいです。

- 本事業を知ったきっかけ(経由)をご記入ください。

- ・知人の紹介で知りました。
- ・友人の紹介
- ・同じくひとり親の知人から教えていただきました。
- ・お友達の紹介で知りました。
- ・知り合いから教えていただきました。

- 本事業を利用しようと思った理由をご記入ください。

- ・ひとり親で食費の助けになると思い利用しました。
- ・子が男2人の為、食費が多くかかってしまう。
- ・家計が助かること、自宅までお持ちいただけること、お忙しいのにできる限り変更対応していただけるなど。
- ・子ども達に食事やおやつを与えたいと思いお願いしました。
- ・経済的に大変助かり有難いと思いました。

◆こども家庭支援センターつるみらい

こども家庭支援センター（児童家庭支援センター）は、児童福祉法に基づき設置された児童福祉施設です。
地域の子育て家庭の皆さんからの相談に対して、専門的な支援や援助をおこないます。
令和2年4月1日に開所いたしました。
横浜市鶴見区にお住まいの方が利用しています。
スタッフは、社会福祉士、臨床心理士、保育士などがいます。
地域の子育て家庭の皆さんからの相談に対して、専門的な支援や援助をおこないます。

◆実績から見る、課題と展望

1年間の取り組みの中で、『配達』から『相談』につながるアウトリーチの成果・実績を作ることができた。
相談をすることに躊躇してしまう人を少しでも減らし、適切な支援につなげていくため、

待つ福祉 ⇒ 向かう福祉

の転換が必要だと考える。

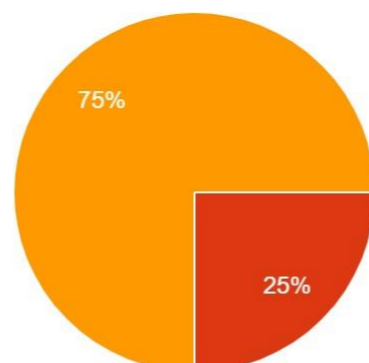
食料品配達とアウトリーチの親和性は高く、寄り添い型伴走支援事業として、児童家庭支援センターへの相談の道しるべとなる。

一方、現状の児童家庭支援センターの予算では、すでにキャパシティを超えた業務を抱えており、より多くの相談に対応していくことが困難となっている。
食料品提供事業も継続のための予算確保に難航しており、食料品提供事業、児童家庭支援センター共に予算の確保が課題となっている。

- 食料品以外に、日常的な困り事などはありますか？

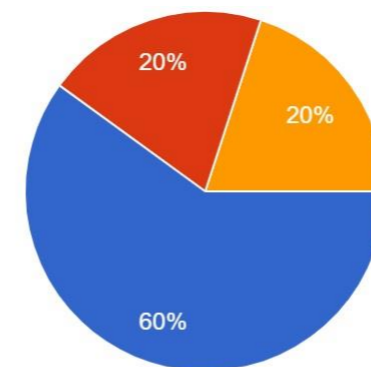
- ・コロナで職場【飲食店】が閉店してしまい前までのように働けない。
- ・以前ラップや歯磨き粉をいただいたのが助かりました。
- ・様々な品物、生活、サービスなどの激しい価格変動に関して有益な情報があると良いなと思っています。
- ・今は、色々教えてもらい、制度を使わせてもらってるので大丈夫です。
- ・生活用品、光熱費の値上がり。

こども家庭支援センターつるみらいは、子ども子育てについての相談ができます。相談をしてみたいですか？



- 相談したい
- すでに相談している
- 相談したいことはない

自宅への配達ではなく、鶴見駅近くの事業所等に「食料品を取りに来てください」とした場合、取りに来ることは可能でしょうか？



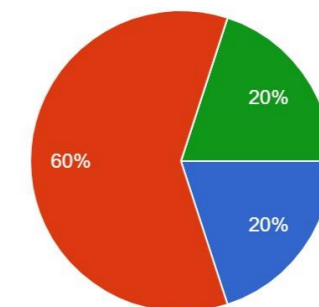
- 取りに行ける
- 取りに行けるが、配達と同じ量は持ち帰れない
- 取りに行けない



こども家庭支援センターつるみらい（児童家庭支援センター）との連携の可能性の検証も目的にあります。
本事業を利用する前から、こども家庭支援センターつるみらいを知っていましたか？



本事業は、「公益社団法人フードバンクかながわ」と横浜銀行「くはまぎん」ミライを創るアクションプログラム」の協力で実施しています。これらの活動は知っていますか？



- 両方とも知っている
- 公益社団法人フードバンクかながわは知っているが、横浜銀行は知らなかった
- 横浜銀行は知っているが、公益社団法人フードバンクかながわは知らなかった
- 両方とも知らない